



どうにかする力

泗水小学校だより
R4. 9. 7(水)
No. 20
校長 工藤竜一

【校訓】 なかよく つよく しんけんに

【学校教育目標】 自立する泗水っ子の育成

～「生きる力＝どうにかする力」を育む教育活動を通して～

台風11号接近のため臨時休校をしました

昨日、9月6日(火)は、台風11号接近のため臨時休校となりました。午前中は、風がかなり強くなる時間帯もありましたが、各ご家庭では被害はなかったでしょうか。学校は、特に大きな被害はありませんでした。今後も台風シーズンは続きます。防災意識を持ち、子どもたちが安全に学校生活が送れるよう取り組んでいきたいと思ひます。

クラブ活動がスタート！

4年生以上を対象に、年間4回実施するクラブ活動がスタートしました。今年度は15のクラブを組織し、そのうち12のクラブは地域の方々に指導者としてご協力をお願いしています。9月5日(月)の第1回は、自己紹介を行った後、クラブ長などのリーダーの決定や活動計画などを話し合いました。

今後は、9月16日(金)と10月24日(月)に地域の指導者の皆さんにも来校いただいて、それぞれ90分の活動を予定しています。活動を通して、異学年の友達や地域の方々との交流も深めてくれたらと思います。これからの活動が楽しみです。



絵本づくりクラブの話し合いの様子

よろしくお願いします！

○学校支援員：小森田直子…9月1日から勤務を開始しました。

○教育実習生：池上舞(大阪保育総合大学4年)…泗水小の卒業生です。1年3組で教育実習をしています。9月30日までの予定です。

○大学院生：小笠原大輔…昨年度6年担任。今年度、東京学芸大学大学院で学んでいます。9月中は研究のため来校します。

※9月12日(月)からも教育実習生が来られます。子どもたちとふれ合いながら頑張っていただけだと思います。よろしくお願いします！

☆校長室から独り言17☆

お盆休み…空のキャリーバッグで帰ってきた息子

33日間の夏休み、コロナ禍とはいえ厳しい行動制限はなかったので、各ご家庭で楽しい思い出ができたことと思います。子どものいない我が家では、これといったお出かけもせず、テレビで甲子園をしっかりと観ました。

さて、お盆休みが取れたということで、検査をした上で、一人息子が東京から久しぶりに帰ってきました。熊本空港に迎えに行き、息子のキャリーバッグを車のトランクに積もうとすると、ビックリするほど軽いではありませんか。バッグの中には、羽田空港で買ったおみやげのお菓子だけ。なんと、着替えの下着も1枚も入っていません。熊本空港から衣料品店に直行しないと、明日着る服もないと言うのです。「一人暮らしの息子をふびんに思う親なら、ユニクロの下着は安いもんだよね。」だそうです。

妻はブツブツ文句を言いながらも、次の日は鶴屋に一緒に行き、服や生活用品を買ってあげたようです。私の服は鶴屋では絶対に買わないのに！4泊して東京に戻るときは、息子のキャリーバッグには荷物が入りきれなくなっていました。母親の息子への愛情とそれがわかっていて甘える息子。母親にとって、24歳になっても息子は息子なんだなあと思いました。